

りんせん通信

2
2025

発行: アロマセラピールーム林泉 <http://rinsen-aroma.com>

2025年2月7日発行(通巻第165号)

～香りの植物見学記(20)～

ロウバイの香りを求め、 長瀨の宝登山に行ってきました



長瀨駅は
明治からの
木造駅舎

長瀨駅からロウバイ咲く宝登山へ

宝登山は秩父の低山で、頂上には3000本が植樹されたロウバイ園があります。ロウバイは冬に開花期を迎えると聞き、2月上旬に訪ねてみました。

最寄り駅は、秩父鉄道の長瀨です。ここから、ロープウェイで山頂に向かいます。

見どころは、ロウバイと武甲山のコントラスト

山頂駅に着くと、目の前がロウバイ園です。どこもかしこも花が咲き、見頃にきた甲斐がありました。山からの眺めは素晴らしく、黄色の花々のずっと先に武甲山がそびえています。標高は、宝登山の三倍以上あるそうで、さすが堂々としていました。



武甲山



全体が黄色

園いっぱい咲く黄色い小花

ロウバイの香りは、日本水仙と似ています。フローラルでありながらさわやかで、山の澄んだ空気によく合います。こちらの園では、花全体が黄色い品種が八割方を占めていました。見た目から判断すると、日本で広く普及している「素心ロウバイ」のようです。

香り高いと評判の「宝登のかやぎ」

中心がえんじ色の品種も見つかりました。木の根元には「宝登のかやぎ」という名札が立っています。おそらく2023年に植栽されたという新種でしょう。

ところでロウバイはたくさん集まると、汗臭く感じることもあるそうです。でもこの日はわかりませんでした。



中はえんじ色



奥宮

奥宮でヒノキの香りに包まれる

ロウバイ園を抜けると、宝登山神社の奥宮がありました。まわりをヒノキに囲まれて、針葉樹特有のすがすがしい香りを漂わせています。

今回はロウバイが目的のハイキングでしたが、ヒノキの香りまで楽しめて、大満足の日になりました。

おすすめアロマグッズ No.133



薬用オンセンス
(アズワン)

昭和八年から売られている入浴剤。成分中には、松の精油も含まれて、血行促進効果があるそうです。

香りは、バスクリンに似ているけれど甘さはもっと控えめです。蛍光イエローのお湯は派手ですが、昭和生まれには懐かしく、むしろ癒しを感じます。お湯に浸かりながら目を閉じると、祖父の家でお風呂に入ったときのことを思い出しました。

松の精油には、肌をピリピリと刺激する作用があるそうです。わたしは大丈夫でしたが、敏感肌の方は気をつけたほうがいかもしれません。

編集後記

今回訪ねた宝登山では、香りを楽しむ合間に、秩父の名物も味わってきました。

まず、乗り継ぎの御花畑駅でみそポテト。フライドポテトと甘めの味噌だれがこんなに合うとは思いませんでした。

宝登山の頂上では、おでん。こんにゃくはわたしの手と同じくらい大きさで、食べごたえがありました。こちら、みそポテトと似た味付けのお味噌がぬってあります。小さな茶店の軒先で、焚火にあたりながらいただきました。

下山後は、西武秩父の駅前でわらじかつ丼。はじめはお肉の薄さにびっくりしましたが、食べてみると、サクサクの食感がおいしかったです。お肉に味付けがしてあって、ご飯がいくらでも食べられます。